

## 話題 5 6

## 受動喫煙防止条例の制定を

忙しい一日でした。単身赴任なため、夕食の準備も億劫になり、職場の近くの居酒屋での食事にした。カウンターに腰かけると、他に一人の客がある。料理にビール。ホッと一息ついたところ、隣の客がタバコに火をつけた。思い切り吸い込んで、天井に届かんばかりに煙を吐き出した。思わず身構えた。

そこへ、真っ黒に日焼けした二人連れの客。泡盛の注文と同時にタバコ。最悪のシナリオである。左右からの「煙」に食事どころではない。昼間の仕事の疲れとタバコの煙が汗腺にしみ込んでいくのを覚えた。

週末には自宅に戻る。女房と二人で行きつけの店での食事。新鮮な魚を提供してくれるため、常時、満席である。禁煙席には先客あり。仕方なく広間での食事。教育畑らしき隣の席の5人組。片手に泡盛、片手にタバコ。議論とタバコが途絶えることがない。そのまた隣では親子連れが夕食を楽しんでいる。それも、副流煙の真ただ中で。聞こえてくる激論のテーマは、「教育とは？」。

知人にタバコの販売を職業としている方がいる。確固とした哲学の持ち主である。彼いわく、「タバコは吸うものではない、売るものだ」と。

約40年の肺がん診療の現場で、数多くの悲劇を目の当たりにしてきた。若年者の喫煙は、多発がん、重複がんの原因、そして誘因になる。フィルター付きのマイルドなタバコは、肺がんの発生部位を変えた。気道の中枢発生の肺がんが減り、肺の末梢発生肺がんが増加している。

今後、煙や灰が出ないとされる「加熱式タバコ」の普及により、「がん」の発生にどのような変化がもたらされるかは注目に値する。フィルター付きタバコの普及により、肺がんの発生数ではなく、発生部位に変化が見られたことより、「がんの組織型」等に変化がでてくることが予測される。

受動喫煙の防止に向けた政府の健康増進法改正案には課題が残る。根本に、国民の健康よりも「税収」を重視する哲学がある。健康長寿社会の実現でもってこそ、総医療費の抑制が図られるべきである。「喫煙そのものが病気（ニコチン依存症）」であることを念頭に、その合併症に悩まされることのないように、厳しい規制が求められる。

「長寿県沖繩」の復活をめざして、基盤となる受動喫煙防止条例の制定を求めたい。

# 論壇



石川 清司

忙しい一日だった。単身赴任

のため、夕食の準備もおっくうになり、職場の近くの居酒屋での食事にした。カウンターに腰かけると、他に一人の客がある。料理にビール。ホッと一息ついたところ、隣の客がたばこに火をつけた。思い切り吸い込んで

天井に肩かんばかりに煙を吐き出した。思わず身構えた。そこへ、真つ黒に日焼けした二人連れの客。泡盛の注文と同時にたばこ。最悪のシナリオである。左右からの「煙」に食卓どころではない。層間の仕事の疲れとたばこの煙が汗腺にしみ込んでいくのを覚えた。

週末には自宅に戻る。女房と

二人で行きつけの店での食事。新鮮な魚を提供してくれるため、常時、満席である。禁煙席には先客あり。仕方なく広間での食事。教育畑らしき隣の席の5人組。片手に泡盛、片手にたばこ。議論とたばこが途絶える

## 受動喫煙防止長寿の鍵

### 沖縄県に条例制定求める

ことがない。そのまた隣では親子連れが夕食を楽しんでいる。それも、副流煙の真つたた中で。聞こえてくる激論のテーマは、「教育とは?」

知人にたばこの販売を職業としている方がいる。確固とした哲学の持ち主である。彼いわく、「たばこは吸うものではない、

売るものだ」と。

約40年の肺がん診療の現場で、数多くの悲劇を目の当たりにしてきた。若年者の喫煙は、多発がん、重積がんの原因、そして要因になる。フィルター付きのマイルドなたばこは、肺がんの発生部位を変えた。気道の

中樞発生の肺がんが減り、肺の末梢発生肺がんが増加している。今後、煙や灰が出ないとされる「加熱式たばこ」の普及により、「がん」の発生にどのような変化がもたらされるかは注目値する。フィルター付きたばこの普及により、肺がんの発生

数ではたか／＼、発生部位の二分化が見られたことにより、「がん」の組織型「等に変化が」と予測される。

受動喫煙の防止に向けた政府の健康増進法改正案には期待が残る。根本に、国民の健康よりも「税金」を重視する姿勢がある。健康長寿社会の実現でもってこそ、総医療費の抑制が図られるべきであろう。喫煙そのものが精製ニコチン依存症(「ニコチン依存症」)を誘発するといったことのないように、厳しい規制が求められる。

「長寿県沖縄」の復活をめざして、基礎となる受動喫煙防止条例の制定を求めたい。(名護市、県薬徳協働会会長・介護老人保健施設「あけみのお」理事長、68歳)